



トルコシリア大地震募金開始

～みどり野は「CODE」の活動を支援します～



1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災で、KOBÉ(阪神・淡路大震災のすべての被災地を指します)は世界70余りの国々から支援を受けました。その後「困ったときはお互い様」の想いから、世界各地の災害を支援しようと市民による救援活動が活発化してきました。

そんな中、2002年1月17日にNPO法人として発足したのがCODE 海外災害援助市民センターです。CODEはKOBÉの経験と知見を活かし、幅広い智恵や能力をもつ企業、行政、国際機関、研究機関、NGOなどを含めた市民の集まる場として活躍している団体です。今回もいち早くトルコ現地に向かわれました。

2023年2月19日 現在で、トルコとシリアで起きた大地震の死者数は、計4万6千人を超えました。行方不明者数は明らかになっておらず、犠牲者はさらに増えそうです。医療機関も大きな被害を受けており、被災地の衛生状況の悪化に懸念が広がっています。

トルコのコジャ保健相は18日、「(被災地で)腸や呼吸器の感染症が広がっているため、感染症の予防が最重要の優先事項だと述べています。また、水不足や公衆衛生が喫緊の課題になっていて、皮膚病や下痢が流行し、地震でトルコ国内の15の病院が深刻な被害を受けていると報告がありました。

私たちにできることは限られていますが、地震の恐怖、亡くなった仲間の悲しみ、生活の不安を知るものとして募金を開始します。



トルコ大地震 心配でたまらない

高校生 木村 あおい
(東京都 16)

ロシアの南、カスピ海に面したアゼルバイジャン。2018年夏から父の仕事のため家族4人で暮らし始めた。2020年、国内のナゴルノ・カラバフ自治州をめぐる隣国アルメニアとの紛争が激しくなり、砲弾が飛び交うように。この年10月初め、家族で西側のトルコへの避難を決めた。それから1カ月は怒濤の日々。停戦、再び戦闘、衝突……。10月末にトルコ・イスタンブールに着いたが、私はストレスと不安で摂食障害に。アゼルバイジャンの知人に預けた愛犬を思っ泣いた。でも12月初めに日本へ帰国するまで、イスタンブールで楽しいことも多かった。家族で世界遺産「アヤソフィア」や活気あふれるバザールへ。近所の魚屋のおじさんの笑みや親切が今も忘れられない。こうした体験は私の心を明るくし、最高の思い出となった。記念に買ってもらったトルコ石のピアスは宝物だ。トルコ・シリアの大地震は、わずか10日で死者4万2千人を超えたという。魚屋さん、日本人と知ると喜んでくれた人たち。心配でたまらない。どうかお元気で。ピアスをつけて大好きなトルコを再び訪れたい。

朝日新聞 2月22日(水) 朝刊 フォーラム

CODEはYMCAやコープこうべが支援している団体です。是非、募金をお願いします。期限は3月13日(月)とします。事務所までお届けください。

2023年3月1日

園長 中田一夫

3月の行事予定



- 3日・10日・17日・24日（金） 10:00～ 礼拝（尼崎教会榊田翔希牧師のお話）
- 10日（金） 礼拝後…誕生祝福・誕生会
- 13日（月） 卒園式予行 10:00～
避難訓練（地震・津波）
- 17日（金） 礼拝後…お別れ会
- 18日（土） 第44回みどり野保育園卒園式 10:00～
※卒園児保護者同伴（場所：みどり野保育園 2F 幼児保育室）
※卒園式は4歳児と3歳児も一緒にお祝いしていただきたいので、普段お休みしている子どもたちも土曜日登園をお願いします。（時間帯は9時30時～11時00分です。）
- 21日（火） 春分の日・休園
- 25日（土） お弁当日・新年度準備日
※新年度に向けての準備をしますので、家庭保育・半日保育に出来る限りご協力をお願いします。
- 27日（月） 主食代・副食代等 口座振替日



3・4・5歳児 コスモ運動あそび

7日・14日（火） 10:00～

※動きやすく、大きすぎず、シンプルな服装
サイズのあった靴で登園してください

☆園庭開放☆

毎週水曜日 9:30～11:00

今年度の再開は見送っていますが、コロナ禍の中で子育てなどにストレスを感じておられる方対象に相談にも応じていますので、お友達やご近所の方にご案内いただきますようよろしくお願いいたします。

4月の予告

3日（月） 入園説明会（新入児親子同伴）

※継続児は普通保育です

14日（金） イースター礼拝 3・4・5歳児
礼拝後に卵探しをします。

25日（火） 幼児お弁当日



3月生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとう

うだ じゅんのすけさん 6さい

ばば さりあさん 5さい

ヴーカットアンアンさん 4さい

はしもと ときさん 4さい

たかばたけ りくさん 4さい

「保護者と職員の会」より

次期役員のご協力をお願いいたします。毎年幼児の保護者の方より6名の役員を決めます。まずは立候補者を募ります、3月7日（火）までです。立候補者がいない場合、役員さんの推薦にて決めさせていただきますのでご了承ください。尚、旧役員と新役員の引継ぎの役員会（2023年度第1回）を3月24日（金）18:00～行う予定です。

いよいよ2022年度の締めくくりの3月を迎えました。

先日、幼児の生活発表会を無事終了しました。入れ替え制で各家庭1名の形態の実施に、ご理解いただき感謝しています。コロナ・インフルエンザ・胃腸炎などに感染する子どもがいる中、発表会に向けての取り組みに全員が揃う日がないまま当日を迎え、当日も欠席児がいる中での取り組みとなりました。昔から1月に行く、2月は逃げる、3月は去ると言われていますが、その通りで年が明けてからあっという間に3か月が過ぎていく感じがします。残り少なくなった生活をゆとりを持って過ごすためには、生活発表会が子ども達にとって必要なのかな…という思いにもなっております。特に5歳児は合宿保育の取り組み、並行して卒園式に向けての取り組みなどもあり、ゆったりとは過ごせていないのが現状です。卒園していく子ども達、転園していく子ども達、そして1つ進級する子ども達、それぞれの子どもの姿を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っておりますので、どうぞ変わりなくよろしくお願いいたします。

副園長 杉原圭美

